

先進政策バンク「住民・事業者視点の行政改革」分野について

1 新たな分野「住民・事業者視点の行政改革」の立ち上げの経緯

平成 30 年 7 月全国知事会議（北海道）において、

- ・ 地方発の行政改革プロジェクトチームの立ち上げが決定。
- ・ P T の立ち上げを契機に、住民・事業者視点の行政改革を推進するため、行政手続きの効率化、コスト削減に向けた取組事例について、先進政策バンクへの登録及び先進政策創造会議での表彰の実施が決定。

【プロジェクトチームの役割】

- ① 先進政策バンクへの積極的な登録と表彰への自薦を依頼
- ② 登録事例の中から表彰対象となる効果の高い成功事例を選定
- ③ 優秀政策（上位 3 件）を含む成功事例の全国展開

2 昨年度（H30）の実績について

- 住民・事業者視点の行政改革事例を募集した結果、26 府県から 39 件の応募があり、P T メンバー及び学識経験者による審査を経て、徳島県、鳥取県、静岡県の 3 件の取組が、優秀政策を受賞。
- 平成 31 年 2 月に開催した第 2 回 P T 会議において、優秀政策について、各県から事例発表・意見交換を実施。

【優秀政策 3 件】

- AI を活用した F A Q サービス【徳島県】
- 鳥取県における規制改革を推進し、国を上回る目標値（30%）の行政手続きコストの削減を 1 年で達成【鳥取県】
- 道路管理事務の生産性向上【静岡県】

3 元年度のスケジュール(予定)について

R 元年 5 月 17 日	6 月中旬～下旬	7 月上旬～下旬	R 元年 9 月（予定）
先進政策バンクへの登録及び自薦報告の期限	第一次選定 ※ P T メンバー	第二次選定 ※ 学識経験者	先進政策創造会議 (優秀政策を表彰)

先進政策バンクの表彰に新たな部門をつくります

都道府県が取り組む先進政策を本会ホームページ内「先進政策バンク」に登録し広く公開しています。

また、毎年、その中から分野ごとに優秀政策を選定し、先進政策創造会議において表彰するとともに、先進政策大賞を選定しています。

今年度より、新たに「住民・事業者視点の行政改革」を設け、優秀政策表彰します。

「住民・事業者視点の行政改革」優秀政策表彰

行政改革の中でも、住民や事業者視点の優れた政策を表彰します。

住民や事業者の行政手続きに関する負担(コスト、人員、時間)が削減される政策などを募集します。

(イメージ) 都道府県と市町村との申請書類の書式統一・電子申請の導入・添付書類の省略・様式の簡略化など

参考事例：許認可手続きのスピードアップ

- 地域経済活動の活性化に向けて企業等が活動しやすい環境を整えるため、許認可手続きスピードアップを図る取組を平成 25 年度から推進。
- 経済再生につながる許認可を対象に標準処理期間を集中的に見直し、できる限り全国最短になるよう全庁的な取組を推進。
- 平成 26 年度までに累計 20 事務で全国最短を達成した。

各都道府県へのお願い

- ① 特別部門に該当する政策を、先進政策バンクへ積極的に追加登録をお願いします。
- ② 既存の「行財政改革」に登録されている政策のうち、新分野に該当するものも、新しい分野にも登録してください。
- ③ 登録にあたっては、取組の効果として削減された金額、人員、時間など想定値でも良いので、できる限り記載してください。
- ④ 自薦の締切は9月28日とします。積極的な政策の掘り起こしと登録をよろしくお願いいたします。